

CS通信

訓子府町CS・学校運営協議会

地域みんなの学校応援団

◆ ふるさと教育「訓子府学」 銀河農園 収穫作業 こども園・訓高・訓中

9月8日 こども園 / 9月17日 訓高、訓中



自分の手よりも大きなジャガイモを掘り当てて、大喜びの園児。ほかに、ニンジンもちょっと細くて小さかったのですが、枝豆、カボチャは豊作でした。素手で掘って、服を汚してしまいましたが、お母さん許してください。その分貴重な体験をしました。「さあ、園に帰って、運動会の練習するよ！」と先生に言われても、なかなか畑から出ようとしない園児たち。とっても楽しかったようです。

コロナの影響でスタートが遅れた訓高と訓中の農園づくりでしたが、何とか収穫にこぎつけました。

昔は、イモを傷つけないように先がフォーク状になっている専用のクワで掘っていたことなど、収穫作業に当たってリーダーの訓高生がスクールサポーターの小中さんから指導を受けました。(写真)

中学生は、全員素手で収穫。50人もいれば、イモを痛めず機械よりも速く収穫しましたが、まだ土の中にイモが残っているかもしれません。収穫したイモと玉ねぎは、学校給食で町内の児童生徒に提供されます。



◆ ふるさと教育「訓子府学」 学校応援団に加入いただいた企業・団体の皆様

- ◎會澤高圧コンクリート株式会社訓子府工場 ◎味の素食品北海道株式会社訓子府工場
 ◎太田醸造有限会社 ◎株式会社菅野養蜂場 ◎訓子府機械工業株式会社
 ◎訓子府石灰工業株式会社 ◎日本郵便株式会社訓子府郵便局 ◎シティーマートくんねっぷ店
 ◎柴田石材工業 ◎有限会社平野商店 ◎北海道立総合研究機構農業研究本部北見農業試験場
 ◎訓子府町クリーン農業推進協議会 ◎訓子府町交通安全協会 ◎訓子府建設業協会
 ◎訓子府町商工会 ◎訓子府ライオンズクラブ ◎社会福祉法人訓子府町社会福祉協議会
 ◎米太郎倶楽部 ◎野菜倶楽部 ◎JA きたみらい訓子府地区事務所
 ◎ホクレン農業協同組合訓子府実証農場 *敬称略 以上21の企業・団体様 ~裏面に町内所在地図掲載~

Q1: どうして訓子府で玉ねぎ作りが盛んになったのですか?

A1: 訓子府で玉ねぎ作りが盛んになったのは、1963(昭和38)年ごろです。日本人の食生活が変わってきて、玉ねぎをたくさん食べるようになりました。また、玉ねぎ作りは、訓子府の気候に合っていて、冷害の心配もないので、よい玉ねぎができるのです。

Q2: 作っていてうれしいのは、どんなときですか?

A2: ○良い玉ねぎがたくさんとれたとき ○よその町で訓子府産の玉ねぎを見かけたとき ○訓子府の玉ねぎが、おいしいと言われたとき ○良い値段で売れたとき ○おいしい玉ねぎを作るため、農薬はあまり使わないようにしています。

お礼は、子どもたちの“ありがとうと笑顔だけ”ですが、よろしくお願いします。